施設ごとの方針及びマネジメント期等一覧

(5) 産業系施設

(5) 産業系施設

◆総合管理計画基本方針 (施設類型ごとの管理に関する基本的な方針)

- ◆総合管理計画基本方針(施設規型ことの管理に関する基本的な方針) ○補助事業の関係から国等との協議を進めながら、地域の雇用状況も考慮し、施設指定管理の更新及び払下げの検討を行う。 ○所有する施設のすべてが、国からの補助金を受けて建設しているため、取り壊す際には協議等が必要になる。 ○農産物加工大型共同作業場は、平成22年度より施設指定管理者がおらず、現在においても休止中である。そのため用途廃止により、総務広報課に所管替えを行った。 ○水産業養殖施設は、平成30年度に譲渡を行った。 ○共同畜舎施設は、令和元年度に譲渡を行った。

◆施設ごとの方針及び計画期間一覧

	方針及びマネジメント期		第 1 期	第2期	第3期	第4期	第5期
No.	₩=n, 2 Tk	方針	2020年度~	2023年度~	2026年度~	2029年度~	2032年度~
	施設名称		2022年度	2025年度	2028年度	2031年度	2034年度
1	温室•露地栽培施設	方針4	譲渡等				
2	ミネラルウオーター大型共同作業場	方針4		譲渡等			
3	湯浅町椎茸榾木加工大型共同作業場	方針4		譲渡等			
4	4 木材加工大型共同作業場			譲渡等			
5	湯浅町「一気通貫」産直加工流通加速化センター	方針1	維持管理				

(1)施設概要

施設名称	温室•露地栽培施設	所属課	産業建設課			
大分類	産業系施設	中分類	産業系施設			
所在地	ш⊞1638	総延床面積(m³)	9,713.00			
設置目的・役割	農林業同和対策事業により設置した施設の適正な管理運営を行うとともに、地域住民の農業振興を図る。					
根拠条例等	湯浅町温室・露地栽培施設設置及び管理に関する条例					

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積(m³)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費(千円)	建築後60年後 建て替え費(千円)
共同作業所(A棟)	1,000.00	鉄骨造	1989/4/1	250,000	400,000
共同作業所(育苗室)	496.00	鉄骨造	1989/4/1	124,000	198,400
共同作業所ぶどう(園管理棟)	222,00	鉄骨造	1989/4/1	55,500	88,800

(3) 施設老朽化判定(主な建物のみ表示)

現地(目視)調査による建物老朽化判定							
屋根・屋上 外壁 内部仕上げ 電気設備 機械設備 健全度							
D	В	В	В	В	69		

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事事業	工事事業費	(千円)			
	平成26年度	温室:ハウス窓修繕1式、屋根修繕1式、硝子破損部分 修繕1式		5,576			
施設に係る 主な工事事業	平成30年度	温室:ハウスA・B棟屋根部、天窓修繕		3,739			
エなエ争争系 (予定含む)	平成30年度	露地:管理棟電動シャッター(2箇所)スラットレール 交換等		1,283			
	設備については老朽化しており、また、耐用年数過ぎていることもあり、使えない設備については 指定管理者が買替等行っている。						
今後のあり方	施設については指定管理者制度に移行しているが、施設の老朽化が進む中で、払い下げについての検討を行う。						
方針	4	売却や譲渡等の検討を行う。	マネジメント期	1			

(5)施設を構成する主な建物または劣化箇所



(1)施設概要

施設名称	ミネラルウオーター大型共同作業場	所属課	産業建設課			
大分類	産業系施設	中分類	産業系施設			
所在地	ш⊞1638-7	総延床面積(m³)	2,801.00			
設置目的・役割	同和対策事業により設置した施設の適正な管理運営を行うとともに地域住民の雇用の拡大を図る					
根拠条例等	湯浅町ミネラルウォーター大型共同作業場施設設置及び管理に関する条例					

(2)施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積(m³)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費(千円)	建築後60年後 建て替え費(千円)		
共同作業場	2,801.00	鉄骨造	1993/4/1	700,250	1,120,400		

(3)施設老朽化判定(主な建物のみ表示)

現地(目視)調査による建物老朽化判定							
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度		
В	В	В	В	В	75		

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事事業	工事事業費	費(千円)					
施設に係る 主な工事事業									
(予定含む)									
		設備については老朽化しており、また、耐用年数過ぎていることもあり、使えない設備については 指定管理者が買替等行っている。							
今後のあり方	施設については指定管理者制度に移行しているが、施設の老朽化が進む中で、払い下げについての 検討を行う。								
方針	4	売却や譲渡等の検討を行う。	マネジメント期	2					

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所



(1)施設概要

施設名称	湯浅町椎茸榾木加工大型共同作業場	所属課	産業建設課			
大分類	産業系施設	中分類	産業系施設			
所在地	ш⊞1639	総延床面積(m³)	5,402.00			
設置目的・役割	同和対策事業により設置した施設の適正な管理運営を行うとともに地域住民の雇用の拡大を図る					
根拠条例等	湯浅町椎茸榾木加工大型共同作業場施設設置及び管理に関する条例					

(2)施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積(m³)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費(千円)	建築後60年後 建て替え費(千円)
共同作業場	5,402.00	鉄骨造	1992/4/1	1,350,500	2,160,800

(3)施設老朽化判定(主な建物のみ表示)

現地(目視)調査による建物老朽化判定							
屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度		
В	В	В	В	В	75		

(4)実施計画

	実施年度	主な工事事業	工事事業費	登(千円)		
	平成30年度	建屋入りロシャッター取替え等		164		
施設に係る主な工事事業						
(予定含む)						
管理上の課題	設備については老朽化しており、また、耐用年数過ぎていることもあり、使えない設備については 指定管理者が買替等行っている。					
今後のあり方	施設については 検討を行う。	指定管理者制度に移行しているが、施設の老朽化が進む中で	で、払い下げに	こついての		
方針	4	売却や譲渡等の検討を行う。	マネジメント期	2		

(5)施設を構成する主な建物または劣化箇所

共同作業場	内部	
内部	内部	

(1)施設概要

施設名称	木材加工大型共同作業場	所属課	産業建設課	
大分類	産業系施設	中分類	産業系施設	
所在地	有田郡広川町下津木2458-1	総延床面積(m³)	4,762.00	
設置目的・役割	同和対策事業により設置した施設の適正な管理運営を行うとともに地域住民の雇用の拡大を図る			
根拠条例等	湯浅町木材加工大型共同作業場施設設置及び管理に関する条例			

(2) 施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積(㎡)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費(千円)	建築後60年後 建て替え費(千円)
共同作業場	2,530.00	鉄骨造	1991/4/1	632,500	1,012,000
共同作業場	2,232.00	鉄骨造	1991/4/1	558,000	892,800

(3)施設老朽化判定(主な建物のみ表示)

現地(目視)調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上 外壁 内部仕上げ 電気設備 機械設備 健全度					
D B B B 69					

(4) 実施計画

	実施年度	主な工事事業	工事事業費	費 (千円)		
	平成30年度		205			
施設に係る主な工事事業						
(予定含む)						
管理上の課題	設備については老朽化しており、また、耐用年数過ぎていることもあり、使えない設備については 指定管理者が買替等行っている。					
今後のあり方	施設については指定管理者制度に移行しているが、施設の老朽化が進む中で、払い下げについての 検討を行う。					
方針	4	売却や譲渡等の検討を行う。	マネジメント期	2		

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所



(1)施設概要

施設名称	湯浅町「一気通貫」産直加工流通加速化 センター	所属課	地方創生ブランド戦略推進課
大分類	産業系施設	中分類	産業系施設
所在地	栖原333番地1	総延床面積(m³)	2,099.13
設置目的・役割	生産性革命に資する高付加価値製品の開発、ブランド力強化による製品価値向上、利益率の向上につながる産直流通拡大、最新技術を活用した労働力の効率化を図り、地場産品への理解の促進を図るとともに所得の向上、雇用の創出に資する。		
根拠条例等	湯浅町「一気通貫」産直加工流通加速化センター設置及び管理運営に関する条例		

(2)施設を構成する主な建物及び更新等推計費用

建物名・棟名	延床面積(m³)	構造	建築年月日	建築後30年後 大規模改修費(千円)	建築後60年後 建て替え費(千円)
湯浅町「一気通貫」産直加 工流通加速化センター	2,099.13	鉄骨造	2019/3/29	524,783	839,652

(3)施設老朽化判定(主な建物のみ表示)

現地(目視)調査による建物老朽化判定					
屋根・屋上	屋根・屋上 外壁 内部仕上げ 電気設備 機械設備 健全度				
А	А	А	А	А	100

(4)実施計画

	実施年度	主な工事事業	工事事業費 (千円)		
	平成30年度	湯浅町生産性革命に資する地方創生拠点施設設置工事	665,22		
施設に係る主な工事事業					
(予定含む)					
管理上の課題	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う必要がある。				
今後のあり方	現状、施設について大きな支障はないが、今後、適切な施設マネジメントのもと、継続的に維持管理を行う。				
方針	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント期 -		

(5) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

湯浅町「一気 通貫」産直加 エ流通加速化 センター	内部	
内部	2階会議室	